

# みなしご通信



## 猫の強制給餌セット レシピ伝授

みなしごバスで移動中、いつなんどき負傷猫を保護するやも知れないので数日過ごせるだけの必要品はいろいろと揃えています。そのひとつが強食グッズ(強制給餌セット)。今はたまたま下半身不随の子猫を連れているから移動中も強食を作っているこの強食は病中病後で食欲がない子にも使えるのでご参考まで。犬猫みなしご救援隊オリジナ



ルの強制給餌レシピ!まるちゃんも三角ちゃんの丸三コンビは自分でごはんは食べますが下半身不随だからウン〇をそのまま下半身でベタベタと踏みます。おまけにまるちゃんはまだに軟便、三角は常に軟便が下半身にまとわりつく:想像したら恐ろしいじゃろ(笑)。こんな時にオリジナル強食は大役立ち①ロイカナキトンドライを時間をかけて水でふやかします。キトンの倍ぐらいの水を入れ放っておくだけ②キトンふやかにパンクレアチンをふりかけ消化してもらいます③グルグル混ぜて時間が経てば勝手に消化してくれてシャバシャバになります④消化したものにサイリウムを混ぜゼリー状にかためます。これもまた混ぜたら放って



おくだけ⑤ゼリー状になったらシリンジで吸い取り食べさせる。ゼリー状だからクチの周りも汚れません。そしてサイリウムを食べたからウン〇もゼリー状になり踏んでも汚れないのです。パンクレアチンで消化させたものをサイリウムでゼリー状にするから猫の体はどのも汚れない。そしてここがキモ!病中病後の子には高栄養なものよりも消化吸収の良いものを与えたい考えの私は、ロイカナドライで強制給餌を作ることをチョイス!体が弱ってる子は高栄養なものを与えると消化不良を起こしやすいのです。で、この



強制給餌がどんぶり何杯も必要な広島本部や栃木拠点ではフードプロセッサーでガーッと混ぜて作ります。丸三は下半身不随だからへム鉄ビタミンとゲンノシヨウコの軟便止めを飲ませています。まあなんにしても個体差はあるのでいろいろ試行錯誤しながら様子を見ながらです。

## イノシシ親離れ

10月15日、晴れて気持ちのいい秋の朝を迎えました。ありがたいことです。でも運転手Tは、やはりまだ浮かない様子。その理由はイノシシのカンジ君が親離れしてしまい「オレは栃

木拠点で暮らすけえ!」と広島帰りのバス乗車をかたくなに拒否。実はこの兆候は2、3ヶ月前から見られていて、8月は逃げまくって乗車まで30分。9月なんかは2時間逃げまくったそう※9月は私は先に広島に帰った:写真じゃ鼻を汚してますが(笑)

ひなこさんは女の子ですから「アタシはとづくに自立しとるよ!だから逆にどこでも暮らしていける」カンジはバス乗車をかたくなに拒否したくせにカツ部屋のドアを開けたらサツサと入って自分のケージへ。その様子を見て私が決めました。『カンヒナは栃木で暮らさせよう!』広島の裏庭じゃ狭くて走れんし2匹にとつては栃木が楽しいんじゃけえ!』つい先日カンヒナは2匹でケツタクして枯れてる木を倒しました。私がかうっかりして枯れていることに気づかなかった木。根までキレイに枯れていて倒さなきゃ危ないところでした。栃木拠点におればこん

な感じで小さな自然を満喫できるわけだからそりや〜カンヒナにとっても良い環境だと思えます。

朝から晩までカンヒナのお世話をしていた運転手T

としては頭では理解していても気持ちがついていかんみたいで「明日からやることなの〜なった!」※なく  
なった…とせつかく子どもが親離れしようとしているのにそれを親が止めちゃダメじゃ!親は子どもの成長を願う立場、親はただそれだけの存在じゃ!あんたも負けずに子離れしんさい!  
「ホンマにワシは明日から何をしたらええのかわからん!」そこは心配すんな!なんぼ〜でも仕事を与えるけん(笑)

### 広島・本館犬舎

犬猫みなしご救援隊広島本部・本館1Fの犬舎。ここにいる子は基本他の犬と折り合わないタイプです。シムはそうでもないね…こないだまでは故こっちゃんと一緒にいたもんね。犬舎



の3匹は現時点では単独行動!もしもこの子たちが誰かとケンカを始めたら止めに入れないし、止めに入るなら腕の1本や2本捨てる腹が必要じゃし。

でもその近くのお年寄りエリアにも過去はそうだった子がいるから、どんなガウガウ犬でも年を取ればお世話がしやすい子になってくれるんですよ。このエリアの子は自分ではごはんを全部食べきれないのに一応お皿で与えてみたい:結局この後、食べさせるわけですがね。ここは寝たきりかまたは体が不自由な子たちが暮らしています。ここにいる子は体が不自由なだけ

けだから自分の意志は強く、製氷機の前が好き!つて子もいます。意志があれば動きも十四十色です。

### カツの冬支度

ツキノワグマのカツが冬支度を始めましたよ!こないだまで朝はいつまでも寝て中学生並みになかなか起きなかつたのに今は年寄りの私より早かつたりもします。早く起きて檻の中を左右にウロウロしています。おそろく食べ物を探すための早起きをしているのだと思います。

言うてもカツは年中夜は室内だし食べ物も年中あるんですけどね。野生動物のDNAが騒ぐのでしょうね。自然の熊の大好物どんぐりなんかはごはんの直後でもバンバン食べます。どんぐりは時間が経つと中から虫が出てくる場合があるから、もったいぶらずに早く食べてもらわなきゃなのでバンバン食べてくれてラッキ〜なんですよ!  
とゆる〜こと今朝は私も



自分ちの雑木林に落ちているとどんぐりをうちの者たちと一緒に拾いましたよ!朝は何かと忙しいのでたった20分しか時間がなかつたですが、ヒザを曲げないで拾うからふくらはぎが伸びてヒザ下のリンパが動き出した気がするよ!とうちの新卒のあやちゃん(いつまで新卒扱い:笑)に言うると「ヒザは曲げない方が足にはいいんですね!」だと。違う違う!私の場合ヒザを曲げないのではなく、曲がりにくいのです(笑)。

本紙は中谷百里代表ブログ「みなしご庵へようこそ」の記事を抜粋したものです。

NPO法人(特定非営利活動法人) **犬猫みなしご救援隊**  
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊  
〒731-0234  
広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2  
TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711

**YAHOO! JAPAN** ネット募金

**つながる募金**

▲ネットやスマホで当団体に募金できます

みなしご通信のバックナンバーは、公式ページに掲載しております。「みなしご通信」で検索してみてください。